

第 1 回 上関フィールドワーク 報告レポート

経済学科 麻田・富田・前原ゼミ

経済学科の麻田・富田・前原のゼミは、経済学部鳳陽基金の助成を受けて、7 月より「山口県上関町における地域実践参加型フィールドワーク」を始めました。

上関町はどんなところかという、室津半島（本土）と9つの島で構成された町で、本土よりも島の人口の方が多い、全国でも珍しい自治体です。

「上関町」と聞くと、「原発の町」というイメージを持たれる方が多いのではないのでしょうか。

1982 年に上関町で原子力発電所の建設計画が持ち上がり、以降現在に至るまで、この問題をどうするかについて結論はまだ出ていません。

本プロジェクトでは、上関町を特定の争点に限定して捉えるのではなく、「開発・自然・地域文化・人口減少・地域づくり」が多層的に交差するフィールドとして位置づけて、多角的な視点からアプローチすることを目的としています。地域課題を単なる対立構造として捉えるのではなく、時間の経過の中で変化する人や地域との関係性として深く理解するための、極めて重要な学習対象として位置づけています。

私たちは、地域の「訪問者」としてではなく、地元の方々が主催する地域交流イベント等に運営ボランティアとして参画し、地域活動の「サポーター」となることで、現地の方々と深く関係性を構築し、現場の生きた声や課題を内側から学んでいくことを目指しています。

本プロジェクトを進めるにあたり、上関町で非常に活発な活動を展開されている以下の素晴らしい団体・プロジェクトのみなさまに、多大なるご協力をいただいております。とつても心強い協力者のみなさまです！

- ・上関ネイチャープロジェクト (<https://kaminoseki-nature.jp>)
- ・上関の自然を守る会 (<https://kaminosekimamoru.jimdofree.com>)
- ・上関お魚おまかせパック (<https://osakanapac.stores.jp>)
- ・シーパラダイス室津 (<https://www.uminet.jp/play/detail.php?id=215>)
- ・マルゴト (https://greenz.jp/2018/09/07/marugoto_guesthouse/)

みなさまが定期的に主催されている地域交流イベントに、私たちがイベントスタッフ（運営ボランティア）として参加させていただくことで、地域を外部から観察するだけではなく、地域活動を内側から支える立場になり、地域の方々と触れ合いながら実践的に学んでいきます！

【第1回 上関フィールドワーク：オリエンテーション】

プロジェクトの第一歩として、7月11日（土）に、今後の活動に向けたオリエンテーションを現地で行いました。山大の大型バスを借りて、3ゼミ全員でいざ上関町へ。



◎ 地元を知るための多角的インプット

午前中は上関ネイチャープロジェクトの高島さんから、上関町の歴史や地理、希少生物などについてお話を伺いました。教員の視線を浴びつつ、地域の現状について熱心に学ぶ学生たち。緊張感と知的好奇心に満ちた時間となりました。



上関ネイチャープロジェクトの高島さん



熱心に耳を傾ける学生たち

◎ 上関の豊かな「食」と「自然」の体験

お昼は、室津漁協の小濱さんをはじめとする地元の漁師の方が作ってくださった新鮮なお魚料理をいただきました！ 普段は市場で敬遠されがちな「ボラ」を有効活用し、毒を除いて安全に食べるための下処理技術や、美味しく食べるための味付けなど様々な知恵を教えてくださいました。

小濱さんの指導のもと、学生たちも刺身の柵を切り分けたり、味付けをお手伝いしたりと、調理のプロセスから参加させていただきました。

実際に食べてみると、臭みが全くなくとても新鮮で、ほのかな甘みを感じ、一同大絶賛でした。魚が少し苦手だった学生も、「本当に美味しかった！！」と驚きと感動の声があがりました。

食文化の奥深さに直接触れ、上関の海の恵みを心ゆくまで堪能させていただきました！



左：ネイチャープロジェクト/室津漁協の小濱さん（通称：てっちゃん）



美しさとおいしさと愛しさと切なさと心強さ..etc すべてを兼ね備えた上関の新鮮なお魚



昼食を味わいながら、3 ゼミの交流を深める学生たち

午後は上関町を散策。展望台へ向かい、「奇跡の海」と言われる上関町の美しい海と島々を眺めました。上関町の素晴らしいロケーション。自然の雄大さを肌で感じ、今後の活動への意気込みを新たにしました。



上関町の美しい海と空をバックにした集合写真

◎ 地域課題をアウトプット

散策後は、各グループに分かれてワークショップを行いました。現地で直接見て、聞いて、食べて、感じた上関町の「魅力」と「課題」について活発な議論を交わし、それぞれの視点を共有して発表を行いました。上関町の方々からもフィードバックをいただき、さらに視野を広げて学ぶことができました。



1 日を振り返りながら、「魅力」と「課題」について活発に議論する学生たち

この第 1 回の現地でのオリエンテーションは、まさに五感を通して上関町の多様な魅力に直接触れる、素晴らしい機会となりました！

実際に現地に訪れて体験し、自らの目で魅力や課題を主体的に認識したことで、学生たちの学習意欲は大いに刺激されました。中には、「早くまた上関町に訪れて活動したい」と、次回以降の活動にも強く期待を寄せる学生も見られました。

こうしてプロジェクトの確かな一歩を踏み出し、いよいよ本格的にフィールドワークを始めていきます！！興味を持っていただけたら、ぜひ今後のレポートもご覧ください！